

委員会年間事業計画（案）

専務理事確認日 2011年11月14日

常務理事確認日 2011年11月14日

常務理事 札幌JC発信委員会

事業名	事業目的	事業内容
□ホームページの運営・管理	□（社）札幌青年会議所の運動や目的を 対内外に正確且つ迅速に発信する。	□メンバー同士が日々の活動に於いて情報共有し易いメンバーページ の構成に努めると共に、対外の閲覧者がまちづくり運動に対し興味 と参画意識を抱く事が出来るホームページを運営する。
□六月「創立記念」例会の企画・運営	□特別会員と現役メンバーが集い、 （社）札幌青年会議所の創立を祝う。	□特別会員と現役メンバーの交流を通じて、創立の精神を世代を超えて 共有し、永きに亘る歴史をここから祝う事が出来る例会を企画・運営する。
□広報マニュアルの作成	□効果的な広報を継続して行う為に対 内外の連携基準と運用ルールを明確 化する。	□関連を持つ諸団体との交渉や活用媒体の効果検証に取り組み、より 有効で迅速な広報の運用方法を構築すると共に、メンバー一人ひと りが円滑な広報活動に臨めるよう次代に引き継げるマニュアルを作成し、L O Mホームページ上で公開し運用していく。
□広報活動の実施およびマスコミ各 社との連携	□（社）札幌青年会議所の運動に対する 対内外の認知度を向上させる。	□対内の活動に対し率先した取材を敢行し、一つひとつの事業の魅力 をより惹き出して情報発信していくと共に、市民の参画意識向上に 有効な媒体の見極め及び活用の実現化に向けたマスコミとの連携に 取り組む。
□北海道地区大会・全国会員大会にお けるブース出展の企画・設営	□札幌のまちの魅力を発信する。	□各地青年会議所メンバーに、札幌のまちの魅力を発信すると共に、 メンバー自身も札幌の魅力を再確認する事が出来るブースの企画・ 設営を行う。
□国際アカデミー開催における広報 事業の企画・運営	□国際アカデミーの魅力を広く伝える と共に理解と協力をいただく。	□ホームページの活用を始め、諸団体やマスコミとの連携の中から国 際アカデミーの取り組みを有効に発信出来る媒体を用いた広報を企画・運営する。また、期間中は参加するデリゲイツが滞在中の行動 に、より想い入れを抱く事が出来るデリゲイツ新聞の発行を行う。
□2013年度新入会員の募集	□JC運動に共感し、積極的に運動する J A Y C E E を拡大する。	□メンバー一人ひとりが真剣にJC運動を伝える事で、次代を担う人 材の獲得へ向けた積極的な募集活動を行う。

<input type="checkbox"/> 諸事業・諸大会への参画		
--------------------------------------	--	--